

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、Sergio Moro判事による出頭命令にも関わらず、Lula陣営は「特別抗告や異議申し立てなどの手段は残されている」との立場を崩さず、クリチバ連邦警察に姿を見せなかつたことからレアル売りが加速し、一時3.37台後半までレアル安が進行した。しかし、裁判所が命じた期限から24時間以上が経過した週末8日、同元大統領は身を潜めていたサンパウロ氏近郊の金属労働者組合本部で約1時間のスピーチを行った後（「彼らの命令に私は従う」と発言したものの、「検察と判事は虚偽を述べており、自身が無実であることが証明されるだろう」と語った）、特別監房が設けられているクリチバに空路移送された。また、米国では注目の3月雇用統計が公表。非農業部門雇用者数は前月比10.3万人増と市場予想を下回ったが、前月分は速報値の31.3万人増から32.6万人増に上方修正されており、引き続き雇用の堅調さが示された。なお、失業率は4.1%で横ばい。平均時給は前月比で0.3%増、前年比で2.7%増といずれも前月を0.1%上回った。

大統領選に出馬するかどうかに注目が集まっていたMeirelles財務相は6日、「大統領選へ出馬すべきかどうかを正式に評価するため、財務相職を辞任する」と表明。後任には一部で報じられていたEduardo Guardia氏(現財務省事務局長、過去にVale取締役やBM&F商品責任者の要職を務める)が就任する。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月5日	4月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,3452	3,3682	0,69%	4,90%	3,1210	3,3791
	対円	JPY	32,10	31,73	-1,15%	-3,99%	35,13	31,55
	対ユーロ	BRL	4,0958	4,1396	1,07%	3,93%	3,8531	4,1512
円	対ドル	JPY	107,39	106,93	-0,43%	0,75%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	131,44	131,32	-0,09%	-0,24%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.210	84.820	-0,46%	-0,97%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	163,20	166,88	2,25%	11,10%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,74	9,77	0,31%	3,00%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,25	6,26	0,16%	-3,17%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3306	2,3375	0,30%	14,18%	2,3375	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,81	192,25	-0,80%	-2,29%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の為替レートです。実際の取引は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

